

## 動物虐待と人への暴力行為に関するシンポジウム

### テーマ

「動物飼育ときれる子ども - 心の病気の指標として - 」

**趣旨**：子どもの動物への態度，特に動物虐待を行う子どもや思春期の青少年の研究をされているフランク・アシオン氏（ユタ州立大学心理学部教授）を招き，動物飼育と心の病気との関わりなどを中心にお話を伺うとともに，わが国の学校飼育動物の現状を踏まえた学校での動物飼育の在り方を検討する。

**主催**：生物教育研究会（代表 鳩貝太郎）

**会場**：東京都 お茶の水女子大学 共通講義棟 2号館

**日程**：平成18年6月4日（日）

**時間**：13：00～16：30（13：00 開場）

**参加費**：無料

**通 訳**：加隈良枝（帝京科学大学）

### 内容

13：30～ 開会

13：40～ 「学校における動物飼育と生命尊重の指導」

鳩貝太郎（国立教育政策研究所 総括研究官）

14：00～ 「獣医師の支援で行われる動物体験教育の成果」

中川美穂子（獣医師

（お茶の水女子大学子ども発達研究センター研究協力員）

14：30～ 休憩

14：40～ 講演「子どもの発達を促し、問題行動を減らすための人道教育

（ヒューマン・エデュケーション）の役割」

フランク・アシオン氏（ユタ州立大学心理学部教授）

16：00～ 総合討論

参加お申し込み／問合せ：下記（鳩貝）まで FAX でお申し込みください

国立教育政策研究所

教育課程研究センター 基礎研究部

総括研究官 鳩貝 太郎

< FAX:03-3714-7073 >

小・中・高校の教員，学校カウンセラーなど教育関係者、学校での動物飼育や子どもたちの心の問題に関わっている方々のご参加を歓迎致します。

参加費：無料		問い合わせ 申込み：FAX 03 - 3714 - 7073	
参加します。			
氏名		所属	
連絡先	Tel/Fax/mail		